



第4期「元気応援くらぶ」公募説明会から

去る6月4日(火)、市民劇場において、第4期「元気応援くらぶ」公募説明会が開催されました。当日は、89名の市民の皆さんが参加され、数多くの方々が高齢者の「通いの場」に関心をお持ちであることを、あらためて感じました。

当日は、第1部では、高齢者支援課の中沢参事の挨拶、同課の片柳さんによる「元気応援くらぶ」公募手続きの説明、市内2ヶ所の「元気応援くらぶ」(サロンわたし、あるき隊)の活動の様子を紹介、千葉大学予防医学センターの近藤先生の講演(演題:松戸プロジェクトについて—高齢者

の社会参加と健康)がありました。

第2部では、9つの団体・事業者皆さんから「元気応援くらぶ」などの通いの場で役に立ちそうなプログラムの紹介がありました。

ニュースレター6月25日号では、この日紹介されたプログラムの概要をお伝えしま



お役に立ててください — いろいろのプログラム

興味のある方は、おがわよしお(yoshiospnov@gmail.com)までご連絡ください。

・プロボノ MATSUDO2019

プロボノとは、「公共善のために」を意味するラテン語に由来する言葉だそうです。プロボノ MATSUDO2019 では、「通いの場」での講師等の紹介、参加者募集チラシの作成など広報活動、経理、マニュアル作成など事務の効率化など、「通いの場」の活性化をお手伝いして下さるそうです。



写真は、プロボノ MATSUDO2019 を運営する認定特定非営利活動法人「サービスグラント」代表 嵯峨さん



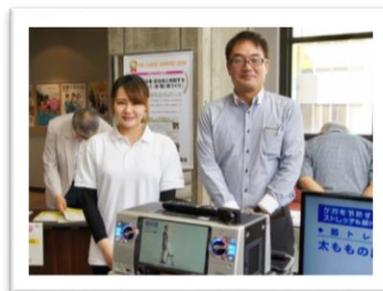
・特定非営利活動法人「まつど NPO 協議会」

コミュニティを活発にするためのどのような運営をすれば良いのかノウハウを提供してくれます。楽しく活気あふれる「通いの場」にするコツなど交流会や講演会などが開催しています。談笑中の代表安倍さんを撮らせていただきました。笑顔が素敵です。アドバイスできると楽しい「通いの場」ができるでしょう。



・株式会社 第一興商 松戸支店

会社名には、ちょっとお馴染みのない方もいらっしゃるかもしれませんが、超有名なカラオケの店舗を展開する会社です。カラオケのシステムを介護予防体操などに応用しています。機器のレンタル料は月3万とのことでしたが、会員数の多い「通いの場」なら利用できる可能性もあったと思いました。



第一興商の方たち

・クロダマハウス

こちらは、昭和の歌謡曲の鑑賞と高齢者向け健康体操を主宰されています。CDとは違うレコードの温かく柔らかな音色は癒し効果抜群。心理面でも健康寿命を伸ばせそうです。

主催者の黒田さんの後ろには、懐かしい歌手たちのレコードがたくさんありました。



・ハウス食品グループ本社株式会社

「食でつなぐ、人と笑顔を」を理念に専属の栄養士さんたちによる出張健康料理教室があります。スパイシーキーマカレー、「酸辣湯つけ麺」、「アジア風チキンライス」など美味しいそななお料理が楽しめそうです。



・日本調剤新松戸薬局

こちらの薬局では、店舗での健康相談会の他、「通いの場」に出向いての「役に立つお薬手帳の使い方」講座や、血管年齢測定器による血管年齢の測定などのプログラムを実施しています。右の写真は日本調剤の薬剤師さんたち。



・一般社団法人 チーム医療フォーラム

東葛クリニック病院副院長の秋山先生が代表理事を務めておられます。提唱されている「メディカル・ウォーキング」では、体を痛めない歩き方を指導していただけるそうです。「通いの場」への出前授業は現在準備中とのことで、今しばらくお待ちください。右の写真はブースの前の秋山先生。

